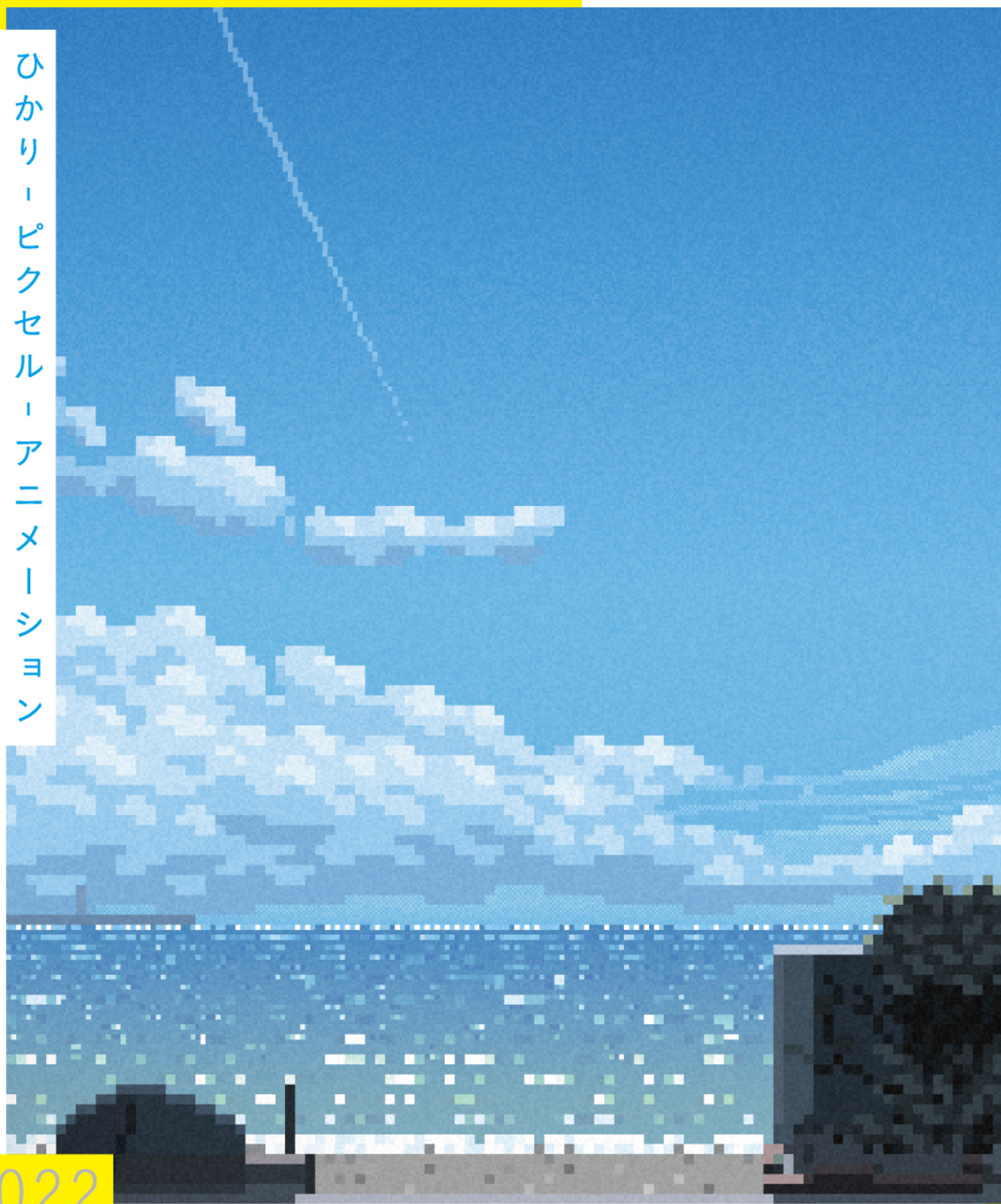


し か く い け し き

YUSUKE SHIGETA

ひかり・ピクセル・アニメーション



PIXEL LANDSCAPE

2022

2.26 (土) — 3.21 (月) 祝

映像作家 重田佑介の ちいさくて
おおきなアニメーションのせかい

〈A shore | P.M.〉 2021

文化フォーラム春日井・ギャラリー
愛知県春日井市鳥居松町 5-44
10:00-17:00 (最終入場 16:30)
月曜休館 入場無料

主催・問合せ | 公益財団法人かすがい市民文化財団
TEL:0568-85-6868 www.kasugai-bunka.jp

PIXEL LANDSCAPE

しかくいけしき

ひかり - ピクセル - アニメーション

2022.2.26 (土) - 3.21 (月・祝)

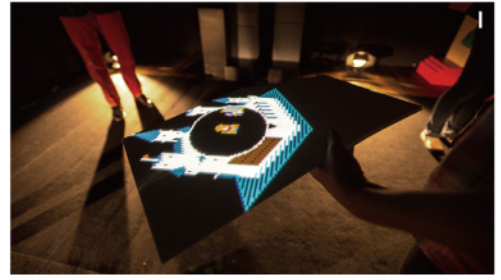
本展「しかくいけしき」は、ピクセルアートのアニメーション表現で知られる映像作家・重田佑介(1981年-)による初の個展です。

ピクセルアートとは、デジタル画像の最小単位であるピクセルを強調したアート表現です。80年代、初期のパーソナル・コンピュータで絵を描くには、性能上の問題から、色数や解像度などに制約がありました。その制約の中で、必然的に少ないピクセル数によって描かれたグラフィックが生まれました。現在ではコンピュータの性能が上がり、より複雑で写実性のある絵画表現が可能となっていますが、近年、このような初期のデジタル画像の特質を模し、あえてピクセルを強調する形で表現したグラフィックのスタイルが「ピクセルアート」と呼ばれるようになりました。今やピクセルアートはインターネットを中心に再度注目を集め、文化的な広がりを見せています。

重田は、ピクセルアートによってアニメーションを制作することで、デジタル技術ならではの映像表現を探究してきました。そして、これらの作品を空間に展示することによって、プロジェクターやモニターという光学的装置ごと作品表現の手法として取り込んでいます。

本展のタイトルである「しかくいけしき」とは、ピクセルアートの特徴である正方形のドットによって描かれた風景画を表します。風景画は、古今東西の芸術に必ず現れる題材ですが、その視覚的なスペクタクルは、文化や時代の中でさまざまに変容を遂げてきました。風景画は、人々の世界の見方を示す一つの指標ともいえます。

本展では、重田の代表作である「がそのもり」や、近年、中部国際空港セントレアでの展示で話題になった「関ヶ原山水図屏風」に加え、本展のために制作された新作を展示します。また展示作品と併せて、会期中、ピクセルアートのワークショップを開催する予定です。これらの企画を通して、多くの方にデジタルカルチャーが生み出したピクセルアートが、「世界」をどのように描くことができるのか、その面白さや奥深さを体感いただくと幸いです。



1. 〈がそのもり〉 インスタレーション 2012
2. 〈関ヶ原山水図屏風〉 インスタレーション 2021
3. 〈A shore A.M./P.M.〉 アニメーションシリーズ 2021
4. 〈タイトル未定〉 新作イメージ

関連イベント | ピクセルアニメーションをつくってみよう

参加無料

要申込

講師 重田佑介

日時 2022年2月26日(土) ①11:00~12:30 ②14:30~16:00
2022年3月21日(月・祝) ③11:00~12:30 ④14:30~16:00

定員 各回15名

対象 ①②小学生(3年生以上) ③④中学生から大人

会場 文化フォーラム春日井

内容 スマホやタブレット、パソコンで簡単に絵を描くことができるwebサイトやアプリを使用し、ピクセル画を描いてみましょう。数枚のピクセル画を描き、連続して再生することで「アニメーション」を作ることが出来ます。自分の描いた絵が動き出す楽しさを体験しましょう。

サイト・アプリ ①②Flipbit ③④dotpict

持ち物 ①②Wi-Fiに接続可能なノートPC ※windows/macどちらでも可。PCをお持ちでない方はご相談ください。
③④Wi-Fiに接続可能なスマホやタブレット

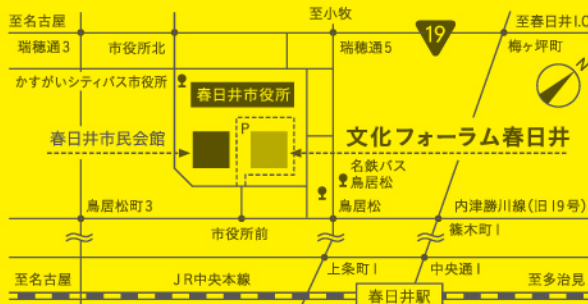
申込方法 件名を「重田佑介展ワークショップ」とし、本文に氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレス参加希望日時を記入の上、メールでお申し込みください。定員を超えた場合は、抽選にて参加者を決定します。

申込先 ws6@kasugai-bunka.jp

申込締切 2月11日(金・祝)17:00まで ※結果は申込者全員に2月15日(火)までにメールでお知らせします。

重田佑介 YUSUKE SHIGETA

1981年生まれ 東京藝術大学大学院映像研究科修了。
神奈川県在住、映像作家。驚き盤やゾートロフ、幻灯機など装置や仕組みを含めた広義なアニメーションへの興味からメディアアート領域で活動。複数のプロジェクターやモニターを使って、空間的にアニメーションを展開した体験型の作品を手掛けている。主な展覧会に「オープンスペース 2011」(ICC/2011)、「キラキラ、ざわざわ、ハラハラ展」(横須賀美術館 /2014)、「動くアートの秘密展」(浜田市世界こども美術館 /2019)、「魔法の美術館」(山梨県立美術館、長崎県立美術館、佐川美術館等 /2010-2019)、「ちり」も積もれば世界をかえる」(日本科学未来館 /2021) など。



○JR中央本線「春日井駅」北口より

- ・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
- ・徒歩20分
- ・無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

○かすがいシティバスでお越しの方「市役所」下車すぐ

○駐車場無料

駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

主催・問合せ

公益財団法人
かすがい市民文化財団

〒486-0844 愛知県春日井市
鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
TEL:0568-85-6868

www.kasugai-bunka.jp

「施設利用ガイドライン」による感染防止対策を行っています

■新型コロナウイルス感染予防のため、会場内では人との間隔を空けてください■会場内の混雑状況により、入場制限を行う場合があります■発熱やせき等の症状が認められる場合は、入場をお断りする場合があります。ご来場前の検温にご協力ください■新型コロナウイルスの感染状況によっては、展覧会や関連イベントの内容を変更する場合があります■最新情報は、かすがい市民文化財団ホームページ(www.kasugai-bunka.jp)をご覧ください

